

2022年度 事業計画書
(2022年4月1日 ～ 2023年3月31日)

特定非営利活動法人ユニバーサル就労センター

1. 事業の方針

人材育成や体制の改善を主として、利用者個別支援や組織の経営力向上のための基盤強化を進める。
また中長期的な視野に立ち安定的経営のための体制や仕組み、認識の推進を図る。
さらに移転や市民社会研究所との合併について、具体的な検討や推進を図る。

(1) 就労移行支援事業

- ①利用者数（年間・延べ）37人、通所率85%
- ②就労者数（一般就労）7人
- ③委託訓練事業等とも連携した新たな就労先等の開拓
- ④行政や他機関等、他事業所等との更なる連携強化

(2) 就労継続支援B型事業

- ①新規利用者の獲得、利用者数5人達成
- ②それぞれの利用者について、スキル・習慣が向上、通所日数週5日を達成
- ③利用者の個性に応じた作業の掘り起こし、切り出し
- ④商品力の強化（プリンの開発、おやき・サブレの改良）、販路の開拓・確保
- ⑤カフェスプラウトとの連携を強化し、ランチ等のメニューの更なる改善を図る。

(3) 就労定着支援事業

- ①新規利用者の獲得、利用者数12人の維持
- ②離職につながり得る本人の不調等に関し、より早期に発見・介入するため、関係構築・相談支援の方法を工夫
- ③就労先企業や医療機関等との情報共有等、更なる連携強化

(4) 生活訓練事業

- ①平均通所率50%以上。個別支援とプログラム内容の工夫や充実に取り組む。
- ②利用者数4人以上を維持。
- ③他事業所や機関との連携を進め、利用者の個性に応じた進路を開拓する。
- ④他事業所や機関との連携を進め、事業所の認知度を上げ、新規利用者の獲得につなげる。

(5) 特定相談支援事業（ライツ）

- ①契約者50人以上を維持
- ②他事業所や機関等との更なる連携強化、新たなネットワークの構築

- ③就労面等での同法人の強みを活かし、利用者への情報や資源の提供を行う。その中で適宜同法人の通所事業等を紹介し、サービス利用へつなげる。
- ④相談支援等体制強化補助金（1市3町）の申請

(6) 三重県障がい者委託訓練事業

- ・訓練実施数 10 件

(7) 四日市市障害者体育センター指定管理

- ・利用者数、稼働率向上のための更なる工夫の検討

【全体事項】

- ・職員の人材育成（支援スキル、経営スキル）、研修の充実。
その他、受け持ち体制の強化、情報集約・計画反映のサイクルを強化。
- ・先を見通した積極的勧誘、広報活動の方略等の更なる検討
- ・外部の事業所、他機関等との更なる連携強化。利用者や家族同士のネットワークの構築も目指す。
- ・更なる就労先等開拓のための取り組み
- ・職員の労働環境や処遇の改善
- ・新社屋への移転計画の具体的推進
- ・市民社会研究所との合併の具体的検討・推進

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定 日時	実施予定 場所	従業者の 予定人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出見込み (千円)
障害者の日常生活および社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害者福祉サービス等の事業	①就労移行支援事業 ②就労継続支援 B 型事業 ③就労定着支援事業 ④生活訓練事業 ⑤特定相談支援事業 ⑥その他の事業 ⑦四日市市障害者体育センターの指定管理（共同運営）	2022 年 4 月 1 日 ～ 2023 年 3 月 31 日	①②③④⑤⑥ ユニバーサル 就労センター ⑦四日市市障 害者体育セン ター	12 人程度	四日市市及 び近隣の障 害者等	38,653

(2) その他の事業

なし